

2011年総会

日 時 2011年4月3日（日）
天 晴れ
候
参 加 人 数 45名
加
会 場 県立八ヶ岳自然ふれあいセンター

4月3日の日曜日に八ヶ岳自然クラブの2011年度の総会が県立八ヶ岳自然ふれあいセンターで行われました。最初に出席者全員で東日本大震災の被災者に対する黙とうが捧げられました。

青木代表、林野尚樹八ヶ岳ふれあいセンター館長の挨拶のあと、染谷和則さんの議長のもとで議事に入りました。まず、創立10周年記念事業の報告があり、その後2010年度の活動報告、各グループの活動報告、決算報告ならびに加藤雅史さんからの会計監査報告があり、いずれも承認されました。役員については、旧役員7名の2期目の再任と重田友五郎さん佐藤久江さんの新任が承認されました。引き続き2011年度の活動方針と活動計画ならびに予算の各案についても承認されました。

青木代表



来賓 林野尚樹様



創立10周年記念事業

- ◆ 10年間の活動記録と役員名簿の作成
- ◆ 記念講演会 地元小説家 樋口明雄氏
- ◆ 八ヶ岳縦走記念登山 1泊2日
- ◆ 記念写真展
- ◆ 山野草小冊子 第3版発行

2010年度自然観察会(21回)

- ・ **野鳥・動物観察** 5回
(井富湖、佐久、オオムラサキセンター)
(観音平、八ヶ岳牧場周辺)
- ・ **植物観察** 4回
(川俣渓谷、八ヶ岳、十賊峠、美し森)
- ・ **ハイキング** 8回
(新府、茅ヶ岳、鷹見石、霧ヶ峰、八ヶ岳横断歩道、
白駒の池、小淵沢里山、斑山)
- ・ **スノーシュー** 2回
(入笠山、サンメドウズ)
- ・ **その他** 2回
(滝見、冬の森)

2010年度八ヶ岳講座

森林環境教育推進事業実績

下記事業は主催:八ヶ岳自然クラブ 共催:山梨県森林インストラクター会で一般に公募して実施した。

実施日と活動内容	参加人員
5月22日(土) 野鳥観察 井富湖	15名
6月05日(土) 樹木観察 川俣渓谷	32名
9月04日(土) 山野草観察 十賊峠	22名
9月25日(土) きのこ観察 美し森	19名
10月2日(土) ハイキング 八ヶ岳横断歩道	24名
合計参加人員	112名

県緑化推進機構からの助成金98, 800円

2010年度 フクロウグループ 活動報告

- ① 巣箱観察の継続（3個の巣箱から4羽のヒナの巣立ちを確認）
→ 巣箱への動物からの被害が拡大（10個の巣箱で被害）
→ 巣箱の動物対策を検討（オオカミの尿を試してみることになった）
- ② 観察記録のグループ内公開
→ 観察記録（写真、営巣巣箱の観察記録を含む）を閲覧できるURL
- ③ グループニュースの発行
→ №30～№35までの6号を発行
- ④ 2009年、2010年の観察記録作成と販売（DVD/CD）
- ⑤ YSC10周年写真展の取り組み（グループ活動紹介とDVD上映）
- ⑥ 秋の巣箱点検
→ すべての巣箱の巣材補充、巣箱の改良（巣箱へのスリット設置、凸面鏡設置）
- ⑦ フクロウ講演会の実施

2010年度山野草グループ活動報告

1. 本年度メンバー：33名

(リーダー佐藤久江、サブリーダー佐藤悠記・田中正人)

2. 定点観察

場所 大平県有造林地

期間 2010年4月7日～10月6日隔週水曜日と11月10日の15回

参加人数 延参加人数136名 平均参加人数9.1名

成果 開花確認 201 うち新規確認種 12

前年度開花確認 184 うち本年度未確認 19

サクラソウの株数調査実施 2009年 1800株

2010年 2030株

ケブカツルカコソウの保護

山野草小冊子 第3版 100部発行

3. 定点外観察

① 4月 7日 (水) 武川

参加人数 10名 カタクリ

② 4月 21日 (水) 武川

参加人数 10名 ミヤマエンレイ

ソウ

③ 5月 5日 (水) 吐龍の滝

参加人数 13名 スミレ類

④ 5月 19日 (水) 小泉山

参加人数 6名 ルイヨウボタン

⑤ 8月 25日 (水) 八ヶ岳自然文化園

参加人数 6名 エンビセンソウ

⑥ 8月 28日 (土) 稲子湯周辺

参加人数 17名 夏花観察

2010年度 シカグループ活動報告

1. グループメンバー

青木、大石、吉柳、佐藤(悠)、渡辺(克)、渡辺(富)+越田(データー整理)

2. 主な取り組み

- ・ **シカG会議** 2010年11月16日 2011年 3月25日
- ・ **調査活動** 2010年12月～2011年3月 11回 (調査結果は別紙)
- ・ **観察会**
 - 2011年 7月 7日 アニマル・トラッキング 観音平周辺 参加者13名
 - 2011年12月20日 ライトセンサス見学会 調査区域 参加10名
- ・ **データ提供**
 - ハケ岳牧場へ シカ防護柵作成資料として観察データを提供
 - ハケ岳牧場より「租飼料作物の収穫量」データ入手
- ・ **乙女高原フォーラムの参加** 2011年2月6日 山梨市・市民会館
 - ハケ岳南麓のシカのライトセンサスを吉柳が報告
- ・ **データの入手**
 - 中部森林管理局 「ハケ岳の高山地帯におけるシカ被害調査報告書」

2010年度ハイキンググループ活動報告

1. 本年度メンバー 5名

リーダー；大石彰、

メンバー；青木興家、坂本鋼治、俵 一雄、五十嵐登美子

2. 活動内容；ハイキング計画の立案・下見の実施

4月12日 新府桃の里ハイキング 10名（4月7日下見）

5月10日 新緑の茅が岳ハイキング 14名（5月1日下見）

6月10日 シャクナゲの群生と鷹見岩・大日岩ハイキング 24名

7月20日 ニッコウキスゲ霧が峰ハイキング 30名（7月1日下見）

10月8日 白駒池・高見石紅葉狩りハイキング 31名（10月1日下見）

10月18日 五郎山下見登山 3名

11月2日 笠無下見登山 4名

12月22日 三ッ頭冬山下見登山 4名

以上ハイキング実施5回、観察会下見4回 下見登山

2011年度活動方針

- **自然観察会**

自然に親しみ、会員相互の親睦を図る

- **調査・環境保全活動**

グループ活動(フクロウ・山野草・シカ・ハイキング)を
継続し、充実を図る

- **山梨県緑化推進機構の公募事業に参加**

森林環境教育指導者養成講座(ハケ岳自然講座)を実施

2011年度活動計画

- 自然観察会 月1~2回
- 高山植物観察会
- 講演会(年1~2回)
- 会員によるハケ岳自然写真展
- 調査・環境保全活動(各グループ活動)
- ハケ岳自然講座(年5回)

2011年度 八ヶ岳自然講座

- ・野鳥観察 井富湖
　　5月26日(木)
- ・山野草観察 美し森
　　6月10日(金)
- ・樹木観察 八ヶ岳南麓
　　7月19日(火)
- ・きのこ観察 天女山
　　10月1日(土)
- ・ハイキング 天女山～三味線滝
　　10月13日(木)



この講座は

山梨県緑化推進機構の森林環境教育
指導者養成受託事業として
山梨県森林インストラクター会と共に
催すものです。

2011年度 フクロウグループ 活動計画

- ① 7年目に入る巣箱観察の継続
→ 2011年は巣箱を15個に減らした。動物の動きに注意しながら、
ヒナの巣立ちをきちんと確認したい
- ② 観察記録の作成とグループ内公開
- ③ 営巣巣箱の巣材回収
→ 共同研究が引き続き行われる場合は、巣材を提供する。
- ④ 巣箱の点検、改良および移動
- ⑤ 広報体制の充実
→ YSCホームページへの活動実績の公開など
- ⑥ 『観察報告』とフクロウ観察テキストの作成
→ 2011年「観察報告」と講演会を基にした観察テキストを作成
- ⑦ 他のフクロウ観察組織との交流
- ⑧ グループ委員の補充

2011年度山野草グループ活動計画

- 1) 本年度メンバー 30名
リーダー佐藤久江、サブリーダー田中正人・佐藤悠記
- 2) 定点観察地の変更
観察地をオオムラサキセンターの自然観察路に移す
- 3) 大平県有造林地
月1回午後観察をする
- 4) 定点外観察 2回（5月、6月）
- 5) 外部講師を招いての学習会 2回

2011年度 シカ・グループ活動計画

* シカ・グループメンバーの募集

1. ライトセンサスの継続

- ・調査区は従来と同じ、高原ライン小荒間信号を起点に、約6キロを車中から投光機により観察
- ・12月～3月 12回を予定
- ・午後7時～ 1時間程度

2. 夏季の生態調査

- ・牧場大平採草地での調査
- ・ハケ岳登山路(編笠山、権現岳、真教寺尾根)

3. シカ観察会

4. 他団体との交流

5. 学習会

2011年度ハイキンググループ活動計画

1) 活動内容 ;

- ・ハイキング計画の立案実施 (月 1回程度)
- ・ガイドの充実

2) 新規ハイキンググループメンバーの募集

3) 計画案 ;

- ・新府桃の里ハイキング 4月 11日
- ・ミツバツツジと笠無ハイキング
- ・曲岳・黒富士・升形山ハイキング
- ・レンゲツツジ 霧が峰ハイキング
- ・マツムシソウの群生 西岳ハイキング
- ・三ッ峠ハイキング
- ・横谷峡・紅葉狩りハイキング